

悩み多い青少年の 健やかな成長のために

保護者の意識調査から

◇ “非行の低年齢化。や”校内暴力、“家庭内暴力。など、青少年を取り巻く情勢は、ますます深刻になって、大きな社会問題となっています。

事件が起こるたびに『親の責任だ』、『子供が悪い』、『教育者の責任だ』、『社会が悪い』など、さまざまな意見や反省材料が出されます。しかし、結局は『これだ』という解決策が見つからず、いろいろの要素が、複雑に入りこんでいるのが青少年問題だということになります。

南国市少年補導センターが、保護者を対象に行った『青少年問題意識調査』(55年11月)がこのほど集計されました。

この資料は、青少年を正しい方向に導くための基礎資料ですが、青少年に対する保護者の方々の考え方の傾向を知ることができると思えます。

ご家庭でも、ぜひ、この資料をもとに、話し合ってください。

“教育の原点は家庭(親の手)にある。”ということもお忘れなく。

◇ **青少年の問題行動について**

(1)最も心配される問題行動は(上位3つ)

- ①シンナー及び薬物乱用……18%
- ②窃盗(万引、車など)……13%
- ③怠学、怠業……8%
- ④浪費(むだ使いなど)……8%

(2)次の意見についてのご感想は?

- ①他人に迷惑をかけることは、絶対にいけない。
(賛成……84%
そうともいえない……16%)
- ②子供がよくなるか、悪くなるかは、すべて親の責任である。
(賛成……36%
そうともいえない……64%)
- ③子供が悪くなるのは、その子自身に責任がある。
(賛成……6%
そうともいえない……94%)

(3)もし自分の子供が非行をし、警察に補導された場合、どんな処置をとりますか。

- ①学校の先生や職場の上司など、信頼できる人と相談して指導する。……32%
- ②すんでしまったことは仕方ない

いので、二度としないように約束させる。……23%

③以後、子供の生活に気を配り、少しでも悪い点があれば、どしどし注意する。……17%

④最初がかんじんだから、徹底的にしかる。……14%

⑤いじけたり、やけを起さないよう気を配る。……14%



【傾向】

一番心配の多いものはシンナーなど薬物乱用ですが、これは、常習化すると、更正がむづかしく、一生を棒にふることへの心配のようです。以下、窃盗、怠学、怠業、むだづかい、不純異性交遊、自殺、暴走行為などが心配の上位を占めています。

また、多くの保護者が“他人へ迷惑をかけないように。に望み、子供の良否はすべて親の責任かという、そうでもないが64%と過半数で、これは、社会や学校に責任があるという意識からでしょう。

子供だけに責任があると答えた方は、わずか6%です。……。

非行の善後策は、保護者の方の主観で32%~14%と、かなり別れています。

◇ **青少年非行の原因について**

(1)青少年非行に大きな影響があると思われるものは(上位4つ)

- ①ポルノ雑誌の自動販売機……27%
- ②ゲームセンターや遊び場……26%
- ③ディスコやスナックなど……17%
- ④テレビ……12%

(2)非行の原因は(上位4つ)

- ①親のしつけなど親子関係……25%
- ②青少年の友人関係……21%
- ③青少年自身の心がけ……15%
- ④マスコミや地域の不良環境12%

(3)ポルノ雑誌の自動販売機追放の対策は(上位3つ)

- ①地域住民の自主的運動……23%
- ②業者の自主的規制……21%
- ③関係機関による取締り……19%

(4)子供が通学途中で、ジュースなどを買い、その場で飲むことのご感想は

- ①よくないと思う。……80%
- ②どちらともいえない。……17%
- ③よくないとは思えない。……3%

【傾向】

非行の原因は、自動販売機とゲームセンターなどの遊び場で過半数を占めているし、人間関係では、親子、友人関係を重視、青少年自身もしっかりと願い、環境も大切だとしています。

ポルノ雑誌の自動販売機追放には、取り締りよりも住民の自主的運動や業者の自主的規制を望んでいます。

◇ **家庭教育のあり方について**

(1)特に気をつけてしている『しつけ』は(はいと答えた上位5つ)

- ①約束を守る……92%
- ②交通ルールを守る……87%
- ③公共のものを大切に……86%
- ④整理整頓……84%
- ⑤身なりを整える……81%

(2)お子さんからみたあなたは(上位2人)

- ①いちばんいうことをきく人
(父親……69%
母親……29%)
- ②いちばんなついている人
(母親……72%
父親……17%)

③もつともきつくしがる人
(父親……60%
母親……37%)

④ひんぱんにしがる人
(母親……85%
父親……11%)

⑤いちばんよくほめる人
(母親……51%
父親、祖父または祖母23%)

⑥いちばん甘やかす人
(祖父または祖母……44%
父親、母親……26%)

(3)『しつけ』で、よくないと思われるものは(上位5つ)



【傾向】

現在も6台の自動販売機が

- ①自由すぎる……21%
- ②勉強を重視しすぎる……20%
- ③金をかけすぎる……18%
- ④他人のことは無感心……15%
- ⑤一本すじが入っていない……13%

(4)おたくの親子の対話はどうですか(いずれも上位3つ)

- ①父とは——
①話すほうだ……55%
②ぜんぜん話さない……26%
③非常によく話す……18%
- ②母とは——
①話すほうだ……51%
②非常によく話す……43%
③あまり話さない……7%

(5)お子さんの将来にどんな期待をおもちですか

- ①最も期待すること(上位3つ)
①自分の趣味や能力にあつたくら

しをすること……22%

- ②よい結婚をすること……11%
- ③経済的に豊かな生活を……6%
- ④その次に期待すること(上位3つ)
①仲の良い親子でいたい……12%
②自分の趣味や能力にあつたらしをすること……11%
③経済的に豊かな生活を……10%

【傾向】

家庭では、まず約束を守る、交通ルールを守る、公共のものを大切にすることが重要。家族では、やはり親子のつながりが深い、祖父祖母の甘やかしが気になります。

しつけでの心配では、自由すぎる、勉強の重視など社会的風潮を非難するという皮肉な現象も……。

親子の断絶が言われて久しいのですが、ここでは、特に母親との対話がされています。これは親の希望的観測でしょうか。

◇ **青少年問題対策について**

(1)青少年の健全育成のために力を入れなければならない分野は(上位5つ)

- ①家庭での教育
- ②学校での教育
- ③地域での幅広い教育
- ④県や市の行政
- ⑤マスコミ

(2)青少年の健全育成のために、最も必要なこと(上位5つ)

- ①親の自覚……20%
- ②地域ぐるみの青少年育成……17%
- ③学校教育の充実……15%
- ④地域環境の浄化……13%
- ⑤スポーツ施設などの充実……11%

【傾向】

健全な育成のためには、まず家庭、次に学校、地域の順で家庭教育の重要性が認識されていますが、非行と家庭の関連は、これからも深くかかわり続けるでしょう。(2)でも、親の自覚、地域、学校が重視されています。ここで注目すべきは、警察など行政機関の充実や学歴社会の改革などが支持されていないことです。

調査のあらまし

○調査状況 1000部依頼。919部回収して、うち892部が有効

		小学生の保護者	中学生の保護者	勤労青年の保護者	その他	計
男	人員	124	152	22	26	324
	%	13.9	17.0	2.5	2.9	36.3
女	人員	263	249	33	23	568
	%	29.5	27.9	3.7	2.6	63.7
計	人員	387	401	55	49	892
	%	43.4	45.0	6.1	5.5	100.0

※答えの%は、男女別ではなく、全体の結果です。